

## 4-13 Windows Server™ 2003

### 製品概要

Microsoft Windows Server 2003 は、ワークグループからデータ センターまで、あらゆる規模のビジネスに最高の生産性を提供するビジネス プラットフォームです。

Windows Server 2003 は、Windows 2000 Server で実証された信頼性、スケーラビリティ、管理機能をベースに構築されており、アプリケーション、ネットワーク、そして XML Web サービスへの対応が強化され、生産性の高いインフラストラクチャ プラットフォームを実現します。Windows Server 2003 は、現在のビジネス環境に不可欠なインフラストラクチャおよびプラットフォームとして次の 3 つの役割を果たします。

- ・「オペレーション インフラストラクチャ」：セキュアで可用性が高く、管理と展開が容易なシステム基盤を提供
- ・「アプリケーション プラットフォーム」：開発生産性の高いアプリケーション サーバーの新基準を提供
- ・「インフォメーション ワーカー インフラストラクチャ」：あらゆるユーザーの生産性を向上

Windows Server 2003 が提供するすべての機能は、3 つの役割に包含され、Windows Server 2003 を IT インフラとして導入した場合でもその基盤をもとに、アプリケーション プラットフォームやインフォメーション ワーカー インフラとして展開することも可能です。たとえば、Active Directory は 3 つの役割の中心部分として機能し、IT インフラでは「運用管理基盤」として、アプリケーション プラットフォームでは「認証と情報を格納する基盤」として、そしてインフォメーション ワーカー インフラでは「ユーザー管理データベース」として利用できます。

導入当初の目的に関わらず、あらゆる角度でその基盤を柔軟に利用できるため、企業やユーザーは Windows Server 2003 の価値を最大限に引き出すことができます。



Windows Server 2003 の 3 つの役割

## ライセンス体系

Windows Server 2003 では、ユーザーのビジネス ニーズに対応するとともに、新しいテクノロジーの特性に最適なライセンスを提供します。新しいライセンスでは、ユーザーの利便性を改善し、ライセンスの一貫性、柔軟性を向上します。

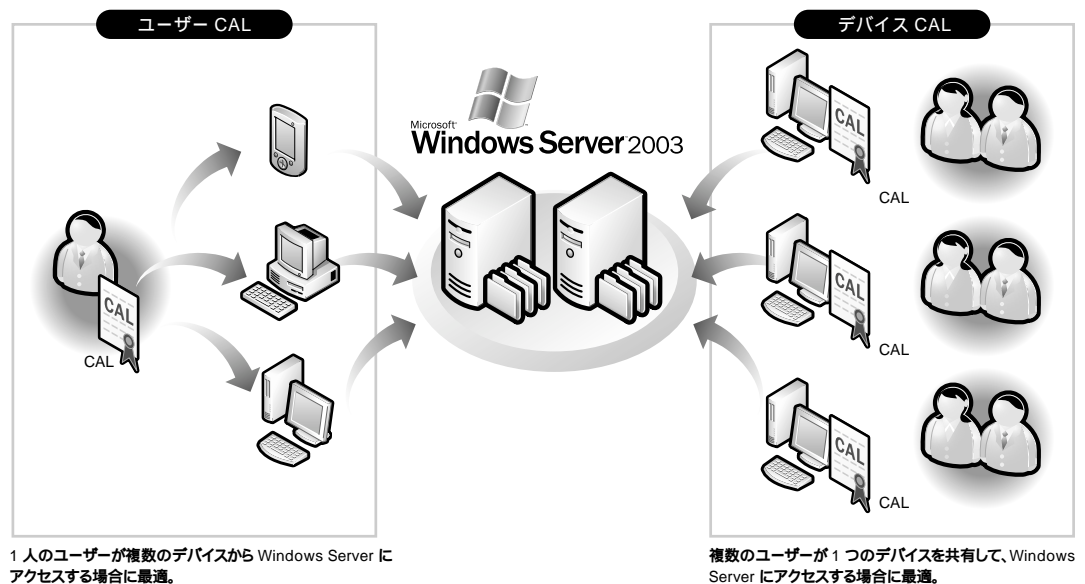
### Windows Server 2003 のライセンスからの変更点

Windows Server 2003 で導入される新しいライセンス オプションは、アクセスするユーザー数ベースのライセンスを購入したい場合や、パートナーや顧客が自社サーバーにアクセスできるようにしたい場合、マイクロソフトの複数のサーバー製品を活用したソリューションを実施する場合に最適です。

Windows Server 2003 のライセンスの変更ポイントは、新しいユーザー単位のクライアントアクセス ライセンス (CAL) の導入と、インターネットを介して Windows Server 2003 に接続する場合の CAL の拡張です。

Windows Server 2003 では、サーバーへのアクセスに必要なとなる CAL を「デバイス単位」または「ユーザー単位」から選択して購入できます。Windows Server 2003 を導入する企業は、自社の利用形態に最適な CAL を柔軟に選択できるようになります。

たとえば、1 人の社員が社内のデスクトップ コンピュータをはじめ、モバイル コンピュータで社外からサーバーを利用したり、自宅のコンピュータからも社内サーバーを利用するなど、複数のデバイスから社内のサーバーにアクセスする場合は「ユーザー単位」の CAL が最適です。一方で、複数の社員が 1 台のデバイスを共有している場合、「デバイス単位」の CAL が最適となります。ターミナルサービスでも同様に「デバイス単位」と「ユーザー単位」の CAL を利用できます。

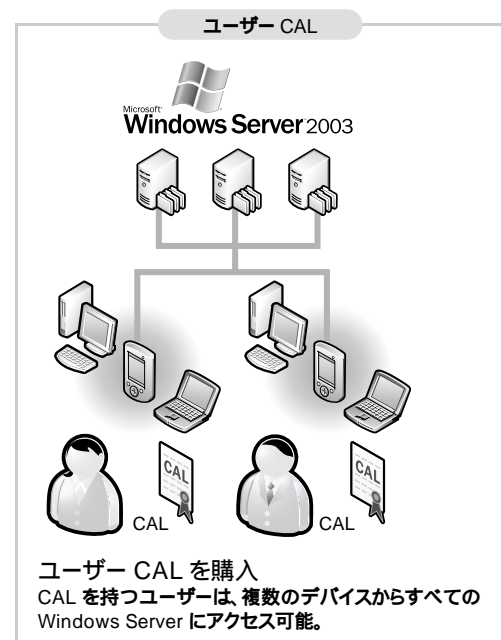
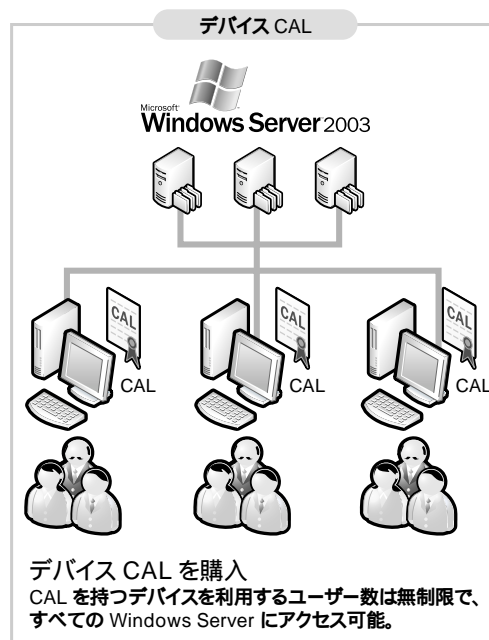


## 環境に合わせて購入できる柔軟な CAL

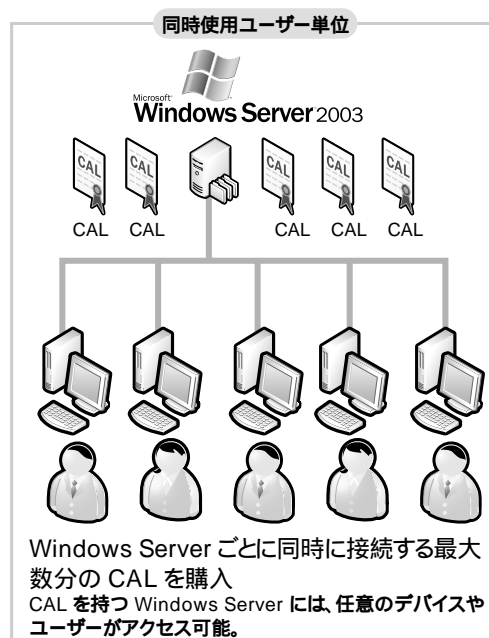
Windows 2000 Server では、サーバーにアクセスするデバイスごとに CAL を購入する「接続クライアント数モード」と、特定のサーバーに同時接続するユーザー数分の CAL を購入する「同時使用ユーザー数モード」の 2 種類が提供されていました。Windows Server 2003 では、「接続クライアント数モード」の名称が変更され、「接続デバイス数または接続ユーザー数モード」として提供されます。「同時使用ユーザー数モード」は変更がなく付随する権利も従来と同様です。

「接続デバイス数または接続クライアント数モード」では、任意の時点で 1 台以上のサーバーで実行されるサーバーソフトウェアにアクセスする「デバイス」または「ユーザー」、あるいは「デバイスとユーザー」の合計数を基準にします。このモードは、Windows Server にアクセスするすべてのデバイスとユーザーについて、Windows Server CAL が必要となります。Windows Server にアクセスするデバイスまたはユーザーごとに Windows Server CAL を 1 つ購入すれば、デバイスやユーザーはすべてのサーバーにアクセスすることができます。「接続デバイスまたはユーザー数モード」で提供される 2 種類の CAL と、「同時使用ユーザー数モード」によって、Windows Server 2003 を利用するユーザー数、デバイス数、同時接続数など、自社の環境やニーズに応じて購入するライセンスを柔軟に選択することが可能です。

### 接続デバイス数または接続ユーザー数モード



### 同時使用ユーザー数モード



## エクスターナル コネクタ ライセンス

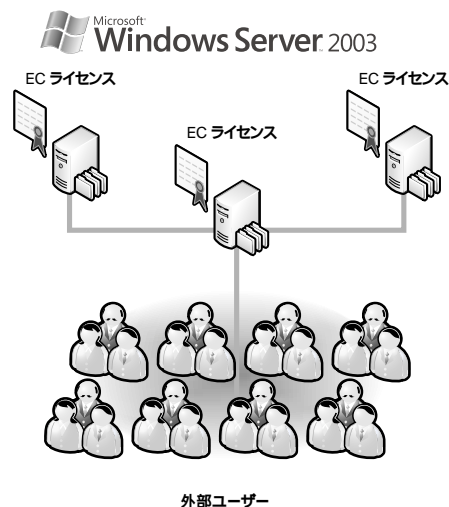
Windows 2000 Server では、Web サイトにアクセスする多数の認証ユーザーをサポートする「インターネット コネクタ ライセンス」を提供していました。同様に Windows Server 2003 では、無制限の社外ユーザーが認証によって Windows Server 2003 にアクセスできる「エクスターナル コネクタ ライセンス」を提供します。

新しい「エクスターナル コネクタ ライセンス」では、顧客やパートナーなどのエクスターナル ユーザーまたはデバイスごとに CAL を購入することなく、すべての Windows Server にアクセスできます。また、エクスターナル ユーザーがアクセス可能なすべての Windows Server に「エクスターナル コネクタ ライセンス」が必要となります。ターミナル サービスでも「ターミナル サービス インターネット コネクタ ライセンス」に代わりエクスターナル ユーザー用のライセンスが提供されます。「ターミナル サービス エクスターナル コネクタ ライセンス」は、エクスターナル ユーザーまたはデバイスごとにターミナル サービス CAL を購入することなく、エクスターナル ユーザーが自社のターミナル サービスにアクセスできます。

社外ユーザーが多数の Windows Server にアクセスする必要がある場合や、アクセスする社外ユーザーが少数の場合、社外ユーザー用に CAL を購入することで、自社の Windows Server やターミナル サービスにアクセスできます。なお、認証を伴わないインターネット ユーザーは、従来と同様にライセンスを購入する必要はありません。

### エクスターナル コネクタ ライセンス

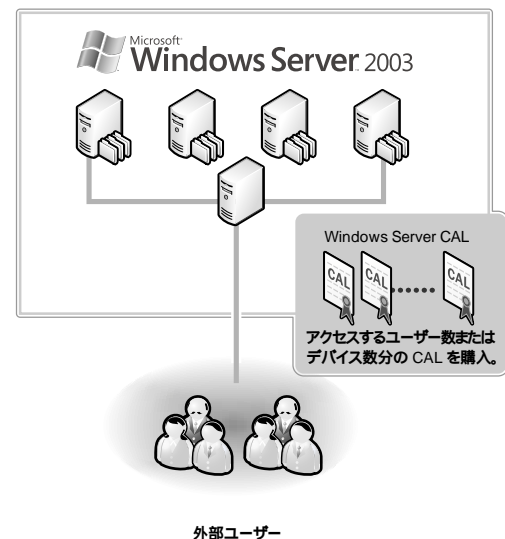
社外からアクセスするエクスターナル コネクタ ライセンスが多数な場合、また頻繁にユーザー ID が変更される場合に最適。  
エクスターナル ユーザーはすべての Windows Server にアクセス可能。



EC ライセンス = エクスターナル コネクタ ライセンス

### CAL

社外からアクセスするエクスターナル コネクタ ライセンスが少数で、アクセスする Windows Server が多数の場合に最適。  
社外ユーザー数分の CAL を自社で購入可能。



## ターミナル サービス ライセンスの簡素化

Windows 2000 Server のターミナル サービスでは、クライアント デバイスで稼働している Windows デスクトップオペレーティング システムが最新の Windows XP / 2000 Professional である場合、Windows CAL のみ必要で TS CAL は必要ありません。Windows Server 2003 では、クライアント デバイス上で稼働しているオペレーティング システムのバージョンに関 係なく、ターミナル サービス機能を使用するすべてのデバイスまたはユーザーごとに、TS CAL が 必要となります。

## ターミナル サービス ライセンスの移行措置について

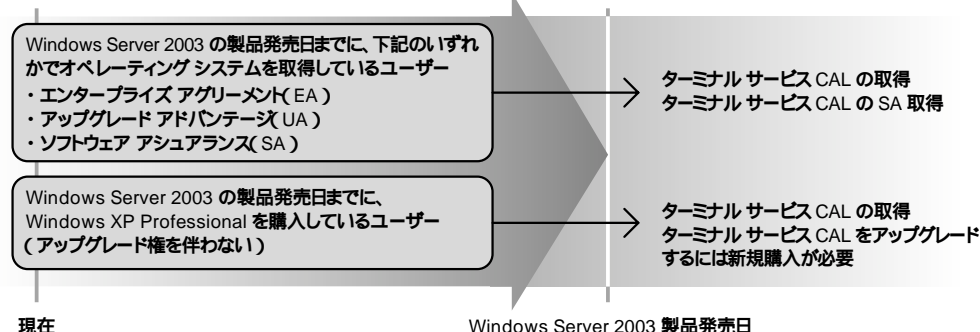
マイクロソフトでは、Windows Server 2003 のターミナル サービス ライセンスの変更による既存ユーザーへの影響を考慮し、TS CAL の移行措置として次のように対応します。Windows Server 2003 の正式発売日までに、ユーザーは保有している Windows XP Professional ごとに、Windows Server 2003 TS CAL を取得する資格を有するものとします。対象となるユーザーは次の 2 つのタイプがあります。

Windows XP Professional を現時点で利用していなくとも、Windows Server 2003 の製品発売日までに、デスクトップ コンピュータのオペレーティング システムをエンタープライズ アグリーメント(EA)、アップグレード アドバンテージ(UA)、ソフトウェア アシユアランス(SA)のいずれかで契約しているユーザーは、所有している契約対象の各デスクトップに関して、Windows Server 2003 の TS CAL を取得し、TS CAL に関する SA 契約を結ぶ資格を有するものとします。

エンタープライズ アグリーメント(EA)、アップグレード アドバンテージ(UA)、ソフトウェア アシユアランスのいずれも契約しておらず、アップグレード権のない Windows XP Professional のライセンスを取得しているユーザーは、Windows Server 2003 の発売時にユーザーが所有しているライセンス対象の各デスクトップに関して、Windows Server 2003 の TS CAL を取得する資格を有するものとします。ただし、TS CAL のアップグレード権は得ることはできません。

なお、この移行措置は 2005 年 12 月 31 日までとなります。本移行措置の具体的な処理方法については、<http://www.microsoft.com/japan/windowsserver2003/howtobuy/licensing/>でご案内します。

### ターミナル サービス ライセンスの移行措置



## クライアント アクセス ライセンス(CAL)について

Windows Server 2003 のライセンスは、オペレーティング システムをインストールするために必要なサーバー ライセンスと、Windows Server 2003 クライアント アクセス ライセンス(Windows CAL)から構成されています。Windows CAL の種類とモードはご利用になる環境に応じてユーザーが選択することができます。

### Windows CAL の取得が必要になる条件

Windows Server 2003 ではサーバー ライセンスに加えて、直接的または間接的(マルチプレキシング サービス)に Windows Server 2003 へアクセスするユーザーまたはデバイスごとに、Windows CAL を取得する必要があります。ただし、インターネットをのみを介して Windows Server 2003 にアクセスする際に Windows Server 2003 による認証を受けない場合、Windows Server 2003 またはマルチプレキシング サービスにより個々に識別されない場合(例:一般に公開されている Web サイトを匿名で閲覧する場合)は、ユーザーまたはデバイスごとの Windows CAL を取得する必要はありません。

「マルチプレキシング サービス」とは、ユーザーまたはデバイスからの要求で、あるいはその代理で、Windows Server 2003 にアクセスしたり、Windows Server 2003 が提供する各種サービスを使用するソフトウェア アプリケーションやサービスを指します。

例えば、Windows Server 2003 が提供する次のようなサービスを使用するユーザーまたはデバイスごとに Windows CAL が必要となります。

#### < 例 >

- ・ 認証サービス(ユーザーまたはアプリケーションの資格情報が Windows Server 2003 とユーザーまたはデバイスの間でやり取りされる場合)
- ・ ファイルサービス(ファイルやディスク記録装置へのアクセスとその管理を行う場合)
- ・ 印刷サービス(Windows Server 2003 で管理されたプリンタへ印刷する場合)
- ・ リモート アクセス サービス(仮想プライベート ネットワークを含む通信手段を使って遠隔地から Windows Server 2003 にアクセスするなど)を利用する場合

また、Small Business Server(SBS) 2003 を利用する場合、次のすべての条件に当てはまる環境では、ユーザーまたはデバイスごとに Windows CAL を取得する必要はありません。

- ・ 有効な Small Business Server 2003 CAL をすでに取得している場合
- ・ ドメイン コントローラとして動作していない Windows Server 2003 にアクセスする場合
- ・ Windows Server 2003 が Small Business Server と同じにドメインに属している場合



## Windows CAL の種類

Windows CAL には「デバイス CAL」と「ユーザー CAL」の 2 つの種類があります。Windows デバイス CAL では、任意のユーザーが 1 台のデバイスを使って Windows Server 2003 にアクセスし、提供される機能やサービスを使用することができます。Windows ユーザー CAL では、任意のデバイスを使用する 1 人のユーザーが Windows Server 2003 へアクセスし、提供される機能やサービスを使用することができます。なお、Windows デバイス CAL と Windows ユーザー CAL を組み合わせて、同時に Windows Server 2003 を利用することも可能です。

## Windows CAL ライセンス モード

Windows Server 2003 を利用するユーザーは、Windows CAL を「接続デバイス数または接続ユーザー数モード」または「同時使用ユーザー数モード」から選択することができます。

「接続デバイス数または接続ユーザー数モード」では、任意のサーバーにインストールされた Windows Server 2003 へのアクセス、またはこの Windows Server 2003 が提供する機能やサービスを使用するデバイスまたはユーザーごとに Windows CAL が必要となります。

「接続デバイス数または接続ユーザー数」において、ユーザーが選択した「接続デバイス数」または「接続ユーザー数」のオプション モードは、ライセンス取得後にモードを変更することはできません。

また、「接続デバイス数または接続ユーザー数」では、次の条件に適合する場合に限り、Windows CAL を特定の 1 台のデバイスから別のデバイスに、あるいは特定の 1 人のユーザーから別のユーザーにライセンスを移管することができます。

- ・ 1 台のデバイスまたは 1 人のユーザーから恒久的に移管する場合
- ・ Windows CAL を取得したデバイスが使用できない間に代替のデバイスで一時的に使用する場合
- ・ Windows CAL を取得した正社員の不在時に臨時社員が一時的に使用する場合

「同時使用ユーザー数モード」では、特定の 1 台のサーバーにインストールされた Windows Server 2003 に同時アクセスするデバイスまたはユーザーの最大数、あるいはこの Windows Server 2003 を同時に使用するデバイスまたはユーザーの最大数が、サーバーで使用するために取得した Windows CAL(種類を問わず)の数に一致する必要があります。また、「同時使用ユーザー数モード」から「接続デバイス数または接続ユーザー数モード」へは、1 回に限り変更することができます。モードは、「同時使用ユーザー数モード」で使用するために取得した Windows CAL と同数の「接続デバイス数または接続ユーザー数モード」への変更が可能です。

## ターミナル サービス クライアント アクセス ライセンスが必要になる条件

Windows Server 2003 のターミナル サービス機能を利用する場合、Windows CAL に加えて、Windows セッションを行うユーザーまたは各デバイスごとにターミナル サービス クライアント アクセス ライセンス(TS CAL)を取得する必要があります。

ターミナル サービスでは、Windows Server 2003 がデバイス上でターミナル サービス コンポーネントまたは他の技術によるグラフィカル ユーザー インターフェイスをホストする Windows セッションを実行します。

## TS CAL の種類と TS CAL のライセンス モード

Windows CAL と同様に、TS CAL には「TS デバイス CAL」と「TS ユーザー CAL」の 2 つの種類があります。TS デバイス CAL では、任意のユーザーが使用する 1 台のデバイスが、ターミナル サービスを実行する任意の Windows Server 2003 との間で Windows セッションを行うことができます。TS ユーザー CAL では、任意のデバイスを使用する 1 人のユーザーが、ターミナル サービスを実行する任意の Windows Server 2003 との間で Windows セッションを行うことができます。TS デバイス CAL と TS ユーザー CAL を組み合わせて、同時に Windows Server 2003 のターミナル サービスを利用することも可能です。

「接続デバイス数または接続ユーザー数モード」では、ターミナル サービスを実行する任意の Windows Server 2003 へのアクセス、またはその Windows Server 2003 のターミナル サービスを使用するデバイスまたはユーザーごとに TS CAL が必要となります。

また、「接続デバイス数または接続ユーザー数モード」では、次の条件に適合する場合に限り、TS CAL を特定の 1 台のデバイスから別のデバイスに、あるいは特定の 1 人のユーザーから別のユーザーに移管することができます。なお、TS CAL は「同時使用ユーザー数モード」で取得することはできません。

- ・ 1 台のデバイスまたは 1 人のユーザーから恒久的に移管する場合
- ・ TS CAL を恒久的に取得したデバイスが使用できない間に代替のデバイスで一時的に使用する場合
- ・ TS CAL を取得した正社員の不在時に臨時社員が一時的に使用する場合

## 追加の CAL が必要となる条件

### シングル ライセンス(所有者の一致)

特定のお客様が取得した Windows CAL、TS CAL、今後提供されるプレミアム サービス CAL は、他のお客様がライセンスを取得した Windows Server 2003 とともに使用することはできません。

### バージョンの一致

必要な各 CAL のバージョンは Windows Server 2003 またはそれ以降のバージョンでなければなりません。

### サーバー管理用の CAL

Windows Server 2003 にはサーバー管理用の CAL として、2 人のユーザーまたは 2 台のデバイス分の CAL があらかじめ添付されています。このため、管理目的に限り別途 CAL を取得することなく、2 人のユーザーまたは 2 台のデバイスは同時に Windows Server 2003 にアクセスしたり、機能やサービスを利用することができます。また、単一のコンソール セッションにアタッチまたはミラーリングする場合は、TS CAL は必要ありません。「コンソール セッション」とは、指定されたプライマリ キーボードおよびディスプレイ デバイス(または同様の周辺機器)を使用して実行する Windows セッションを指します。

## エクスターナル コネクタ ライセンス

「エクスターナル コネクタ ライセンス」は、Windows 2000 Server で提供されていた「インターネット コネクタ ライセンス」と同様に、社内の Web システムにアクセスする社外の認証ユーザーに適用されるライセンスです。「エクスターナル コネクタ ライセンス」を購入することで、社外からアクセスするエクスターナル ユーザー(社外ユーザー)またはデバイスごとに Windows Server 2003 CAL を購入することなく、社内のすべての Windows Server へのアクセスが許可されます。また、「エクスターナル コネクタ ライセンス」は、ユーザーがアクセス可能なすべての Windows Server に必要となります。

社外ユーザーが多数の Windows Server にアクセスする必要がある場合や、アクセスする社外ユーザーが少数の場合、社外ユーザー用に Windows Server CAL を購入することで、自社の Windows Server やターミナル サービスへのアクセスできます。なお、認証を伴わないインターネット ユーザーは、従来と同様にライセンスを購入する必要はありません。

**注意:**エクスターナル ユーザーとはインターネットを経由し、Windows Server 2003 を利用するユーザーを指しますが、次のユーザーはエクスターナル ユーザーには含まれません。

- 1 常勤、パート勤務、または臨時雇いの従業員
- 2 お客様の職場に配置されている代理臨時要員、外部委託先
- 3 お客様が Windows Server 2003 によるホスティング サービスを提供する顧客

1、2、のユーザーがインターネットを経由して Windows Server 2003 を利用する場合、クライアントアクセスライセンスが必要となります。3 のユーザーの場合、サービス プロバイダ ライセンス(SPLA)が必要となります。サービス プロバイダ ライセンスについての詳細は、<http://www.microsoft.com/japan/partner/licensing/asp/>を参照してください。

## ターミナル サービスのライセンス

Windows Server 2003 のターミナル サービスでは、接続するクライアント デバイスの Windows OS のバージョンや、Macintosh および UNIX などの OS の種類に関係なく、ターミナル サービスを利用するすべてのデバイスまたはユーザーごとに下記のライセンスが必要です。

### 社内でターミナル サービスを利用する場合

Windows Server 2003 のターミナル サービスでは、クライアント デバイスの OS バージョンに関係なく、すべてのクライアント デバイスに TS CAL が必要です。

- Windows Server 2003 CAL
- Windows Server 2003 TS CAL

### インターネット経由でターミナル サービスを利用する場合

社外のユーザーがインターネットを経由して、Windows Server 2003 のターミナル サービスを利用する場合、ターミナル サービス エクスターナル コネクタ ライセンスを購入することで、社外のユーザーやデバイスごとにターミナル サービス CAL を購入する必要がなくなります。ただし、ターミナル サービスへの接続デバイス数は最大で 200 に限定されます。

- ターミナル サービス エクスターナル コネクタライセンス

## ターミナル サービスのライセンス管理

Windows Server 2003 は、ターミナル サービスを適切なライセンスで利用するためのライセンス管理機能を提供します。Windows Server 2003 では、ライセンス管理機能を利用しなければターミナル サービスを利用することができません。

### ターミナル サービス ライセンス管理を提供する背景

Windows Server 2003 では、ターミナル サービスが標準で提供されますが、このサービスを利用するには別途 TS CAL の購入が必要になります。Windows Server 2003 で提供されるターミナル サービス ライセンス管理は、利用する権利のないターミナル サービスをユーザーが誤って利用することがないように管理することを支援します。

### ライセンス マネージャ

Windows Server 2003 では、購入した TS CAL をライセンス マネージャで管理します。ライセンス マネージャはターミナル サービスを使用するすべてのクライアント デバイスに TS CAL のデジタル証明書を発行します。Windows Server 2003 のターミナル サービスは TS CAL が発行されているデバイスにのみターミナル サービスの利用を許可します。

### 購入した TS CAL の登録

ライセンス マネージャが適切に TS CAL を発行できるようにするために購入したライセンス数分のライセンスを、ライセンス マネージャに登録する必要があります。この登録作業はライセンス マネージャのウィザードを使って容易に行えます。

### マイクロソフト クリアリング ハウス

購入した TS CAL をライセンス マネージャのウィザードで登録する際に、マイクロソフト クリアリング ハウス (マイクロソフトが運営している TS CAL の発行を管理しているサイト) にアクセスする必要があります。このサイトから購入したライセンス数分の TS CAL がライセンス キー バックとして発行されます。クリアリング ハウスからのキー バックの発行方法は以下の 3 とおりがあります。

#### 1 インターネット接続

ライセンス マネージャがインターネットに接続されている場合、ライセンス キー バックの発行とライセンス マネージャへの登録は自動で行われます。

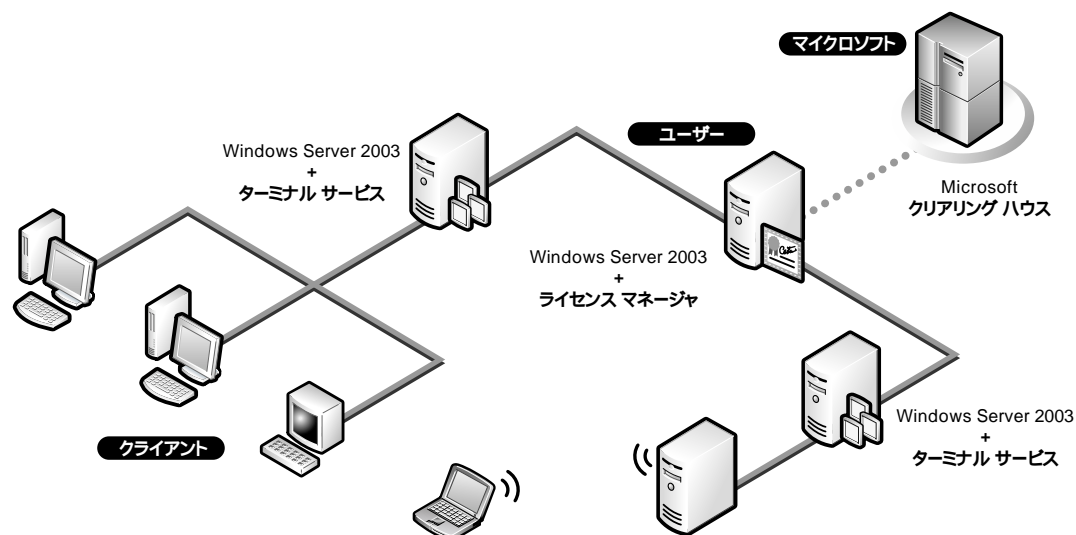
#### 2 Web

<https://activate.microsoft.com/> サイトで情報を入力すると 35 桁の文字で構成されたライセンス キー バックがメールで発行されます。それをウィザードでライセンス マネージャに登録します。

#### 3 電話

マイクロソフト クリアリング ハウスに電話して 35 桁の文字で構成されたライセンス キー バックを入手し、それをウィザードでライセンス マネージャに登録します。





ライセンス購入方法の違いによる入力情報の違い

マイクロソフト クリアリング ハウスにアクセスする際にライセンスの購入方法の違いによって、異なる情報が必要になります。

#### 1 MLP (Microsoft License Pack)

TS CAL を MLP で購入した場合、MLP のパッケージに同梱された 25 桁のライセンスコードが必要になります。(5 CAL パッケージと 20 CAL パッケージがあります)

#### 2 オープンライセンス

TS CAL をオープンライセンスで購入した場合、オープンライセンス証書上の認証番号、オープンライセンス証書上のライセンス番号、購入ライセンス数が必要になります。

#### 3 セレクト、エンタープライズ アグリーメント

TS CAL をセレクトで購入した場合、セレクト基本契約書上の加入番号と購入ライセンス数が必要になります。

### ターミナル サービスのモード変更について

Windows Server 2003 では、Windows 2000 Server に搭載されていたリモート管理モードとアプリケーションサーバー モードの提供方法が変更されています。従来のリモート管理モードと同機能を提供する「管理用リモートデスクトップ接続」は、ターミナル サービスをインストールしなくても標準でインストールされます。そのため、ターミナル サービスとして提供される機能は、「アプリケーション サーバー モード」のみになります。

#### 管理用リモート デスクトップ接続

標準でインストールされるため、TS CAL を購入する必要はありません。

#### アプリケーション サーバー モード

ターミナル サービスを利用して、サーバー上で実行される Office などのデスクトップ アプリケーションを複数のデバイスで共有利用するモードです。「アプリケーション サーバー モード」を利用するには、デバイスやユーザーごとに Windows Server 2003 CAL と TS CAL が必要となります。

## Microsoft Windows Rights Management Services のライセンス体系

### Windows Server 2003 用 Windows Rights Management Services( RMS ) ライセンスの概要

Rights Management Services は、Windows Server 2003 用の新しいサービスで、2003 年 10 月 1 日よりマイクロソフト ボリューム ライセンス プログラムにて入手可能です。RMS は Windows Server 2003 の Standard、Web、Enterprise、および Datacenter の各エディションについてご利用いただけます。この概要では、Rights Management Services のライセンス要件を説明します。

Rights Management Services の設定には、次の 2 つのソフトウェア コンポーネントが必要です。

#### サーバー ソフトウェア

Rights Management Services は、ボリュームライセンス専用の CD-ROM キットからのインストール、Windows Update またはマイクロソフト ダウンロード センターからのダウンロードが可能なサーバー コンポーネントです。このソフトウェアは、Windows Server 2003 のライセンスを保有するすべてのお客様に、追加料金なしでご利用いただけます。

#### クライアント ソフトウェア

権利保護付きコンテンツを作成または表示する各ユーザーについて、デスクトップ ソフトウェアが必要です。このソフトウェアは、Windows Update または Microsoft ダウンロード センターでインストールできます。Windows 98 Second Edition 以降のライセンスを保有するすべてのお客様、および Windows 2000 Professional 以降のライセンスを保有するすべてのお客様にご利用いただけます。ボリュームライセンス専用の CD-ROM キットにおいては提供されません。

Rights Management Services を使用するためには、次のライセンスが必要です。

#### クライアント アクセス ライセンス( CAL )

Rights Management Services ライセンスに準拠するためには、Rights Management Services CAL が必要です。Windows Server 2003 で Rights Management Services を通じて権利保護付きのコンテンツを作成または表示する各ユーザーについて、Rights Management Services ユーザー CAL および Windows Server 2003 ユーザー CAL が必要です。また、ユーザー CAL の代わりに、権利保護付きコンテンツの作成と表示に使用するデバイスについて、Rights Management Services および Windows Server 2003 デバイス CAL を取得することもできます。Rights Management Services および Windows Server 2003 では、ユーザー CAL、デバイス CAL のいずれのオプションもご利用いただけます。

さらに、Rights Management Services エクスターナル コネクタ( EC )を取得するというオプションもあります。Rights Management Services EC を取得した場合、お客様は、各エクスターナル ユーザーについて CAL を取得しなくても、ライセンス取得済み Rights Management Services サーバー ソフトウェアの 1 つのコピーについて、エクスターナル ユーザーに対し、人数に制限なくアクセスまたは使用を許可することができます。権利保護付きの情報やドキュメントを組織が作成し、その情報を顧客やビジネス パートナーが確認できるようにする必要がある場合などは、CAL の代わりに EC で対応することができます。エクスターナル ユーザーは Windows Server 2003 にアクセスするためのライセンスを保有している必要もあるため、Windows Server 2003 CAL の代わりに Windows Server EC を使用することもできます。エクスターナル ユーザーが Rights Management Services サーバー ソフトウェアを使用する場合は、使用する各コピーについて EC が必要です。

## 製品一覧

## ディスクキット

製品名	製品番号
Windows Server 2003,Enterprise Edition 日本語版	P72-00107
Windows Server 2003,Standard Edition 日本語版	P73-00150
Windows Server 2003,Web Edition 多国語版	P70-00026
Windows Server 2003, Enterprise Edition 日本語版( SP1 適用済み )	P72-01128
Windows Server 2003, Enterprise Edition for Itanium-based Systems 日本語版( SP1 適用済み )	P72-01631
Windows Server 2003, Standard Edition 日本語版( SP1 適用済み )	P73-01314
Windows Server 2003, Web Edition 多国語版( SP1 適用済み )	P70-00205

## マニュアル

製品名	製品番号
Windows Server 2003, Enterprise Edition 日本語版	P72-00046
Windows Server 2003, Standard Edition 日本語版	P73-00064

## ライセンス

## Windows Server 2003, Enterprise Edition 日本語版

製品名	ライセンス プログラム名	ポイント数	製品番号
Windows Server 2003, Enterprise Edition ライセンス	Open Business	-	P72-00257
	Open Volume	30	P72-00220
	Academic Open License	-	P72-00277
	Government Open License	30	P72-00574
			P72-00575
			P72-00576
			P72-00577
	Select	30	P72-00125
Windows Server 2003, Enterprise Edition ライセンス & ソフトウェア アシュアランス パッケージ	Open Business	-	P72-00345
	Open Volume	60	P72-00466
	Academic Open License	-	P72-00346
	Government Open License	45	P72-00789
	1 Year		P72-00788
			P72-00787
			P72-00786
	Government Open License	60	P72-00437
	2 Year		P72-00436
			P72-00435
			P72-00434
	Select 1 Year	45	P72-00158
	Select 2 Year	60	
	Select 3 Year	45	
Windows Server 2003, Enterprise Edition ソフトウェア アシュアランス	Open Business	-	P72-00347
	Open Volume	30	P72-00542
	Academic Open License	-	P72-00348
	Government Open License	15	P72-00793
	1 Year		P72-00792
			P72-00791
			P72-00790
	Government Open License	30	P72-00512
	2 Year		P72-00511
			P72-00510
			P72-00509
	Select 1 Year	15	P72-00181
	Select 2 Year	30	
	Select 3 Year	45	
Windows Server 2003, Enterprise Edition ソフトウェア アシュアランス ステップ アップ ライセンス	Select 1 Year	30	P72-00799
	Select 2 Year		
	Select 3 Year		

## 購入できる言語

日本語以外の言語のご提供については、マイクロソフトにお問い合わせ下さい。

2005.06.01

## Windows Server 2003, Standard Edition 日本語版

製品名	ライセンス プログラム名	ポイント数	製品番号
Windows Server 2003, Standard Edition ライセンス	Open Business	-	P73-00288
	Open Volume	15	P73-00253
	Academic Open License	-	P73-00308
	Government Open License	15	P73-00600
			P73-00601
			P73-00602
			P73-00603
	Select	15	P73-00171
Windows Server 2003, Standard Edition ライセンス & ソフトウェア アシュアランス パッケージ	Open Business	-	P73-00376
	Open Volume	30	P73-00492
	Academic Open License	-	P73-00377
	Government Open License	23	P73-00826
	1 Year		P73-00825
			P73-00824
			P73-00823
	Government Open License	30	P73-00463
	2 Year		P73-00462
			P73-00461
			P73-00460
	Select 1 Year	23	P73-00196
	Select 2 Year	30	
	Select 3 Year	38	
Windows Server 2003, Standard Edition ソフトウェア アシュアランス	Open Business	-	P73-00378
	Open Volume	15	P73-00568
	Academic Open License	-	P73-00379
	Government Open License	8	P73-00830
	1 Year		P73-00829
			P73-00828
			P73-00827
	Government Open License	15	P73-00538
	2 Year		P73-00537
			P73-00536
			P73-00535
	Select 1 Year	8	P73-00219
	Select 2 Year	15	
	Select 3 Year	23	

## 購入できる言語

日本語以外の言語のご提供については、マイクロソフトにお問い合わせ下さい。

2005.06.01

## Windows Server 2003 日本語版クライアント アクセス ライセンス( デバイス CAL )

製品名	ライセンス プログラム名	ポイント数	製品番号
Windows Server 2003 クライアント アクセス ライセンス( デバイス CAL ) ライセンス	Open Business	-	R18-00646
	Open Volume	1	R18-00634
	Academic Open License	-	R18-00644
	Government Open License	1	R18-00632
			R18-00630
			R18-00628
			R18-00626
	Select	1	R18-00027
Windows Server 2003 クライアント アクセス ライセンス( デバイス CAL ) ライセンス & ソフトウェア アシュアランス パッケージ	Open Business	-	R18-00650
	Open Volume	2	R18-00638
	Academic Open License	-	R18-00648
	Government Open License 1 Year	2	R18-01297
			R18-01295
			R18-01293
			R18-01291
	Government Open License 2 Year	2	R18-00662
			R18-00660
			R18-00658
			R18-00656
	Select 1 Year	2	R18-00115
	Select 2 Year	2	
	Select 3 Year	3	
Windows Server 2003 クライアント アクセス ライセンス( デバイス CAL ) ソフトウェア アシュアランス	Open Business	-	R18-00654
	Open Volume	1	R18-00642
	Academic Open License	-	R18-00652
	Government Open License 1 Year	1	R18-01305
			R18-01303
			R18-01301
			R18-01299
	Government Open License 2 Year	1	R18-00670
			R18-00668
			R18-00666
			R18-00664
	Select 1 Year	1	R18-00071
	Select 2 Year	1	
	Select 3 Year	2	

## 購入できる言語

日本語以外の言語のご提供については、マイクロソフトにお問い合わせ下さい。



2005.06.01

## Windows Server 2003 日本語版クライアント アクセス ライセンス( ユーザー CAL )

製品名	ライセンス プログラム名	ポイント数	製品番号
Windows Server 2003 クライアント アクセス ライセンス( ユーザー CAL ) ライセンス	Open Business	-	R18-00645
	Open Volume	1	R18-00633
	Academic Open License	-	R18-00643
	Government Open License	1	R18-00631
			R18-00629
			R18-00627
			R18-00625
	Select	1	R18-00028
Windows Server 2003 クライアント アクセス ライセンス( ユーザー CAL ) ライセンス & ソフトウェア アシュアランス パッケージ	Open Business	-	R18-00649
	Open Volume	2	R18-00637
	Academic Open License	-	R18-00647
	Government Open License 1 Year	2	R18-01296
			R18-01294
			R18-01292
			R18-01290
	Government Open License 2 Year	2	R18-00661
			R18-00659
			R18-00657
			R18-00655
	Select 1 Year	2	R18-00116
	Select 2 Year	2	
	Select 3 Year	3	
Windows Server 2003 クライアント アクセス ライセンス( ユーザー CAL ) ソフトウェア アシュアランス	Open Business	-	R18-00653
	Open Volume	1	R18-00641
	Academic Open License	-	R18-00651
	Government Open License 1 Year	1	R18-01304
			R18-01302
			R18-01300
			R18-01298
	Government Open License 2 Year	1	R18-00669
			R18-00667
			R18-00665
			R18-00663
	Select 1 Year	1	R18-00072
	Select 2 Year	1	
	Select 3 Year	2	

## 購入できる言語

日本語以外の言語のご提供については、マイクロソフトにお問い合わせ下さい。

2005.06.01

## Windows Server 2003 日本語版ターミナル サービス クライアント アクセス ライセンス( デバイス CAL )

製品名	ライセンス プログラム名	ポイント数	製品番号
Windows Server 2003 ターミナル サービス クライアント アクセス ライセンス ライセンス	Open Business	-	R19-00649
	Open Volume	1	R19-00639
	Academic Open License	-	R19-00633
	Government Open License	1	R19-00637
			R19-00635
			R19-00677
			R19-00675
	Select	1	R19-00028
Windows Server 2003 ターミナル サービス クライアント アクセス ライセンス ライセンス & ソフトウェア アシュアランス パッケージ	Open Business	-	R19-00653
	Open Volume	2	R19-01239*
			R19-00647
			R19-01241*
	Academic Open License	-	R19-00651
	Government Open License 1 Year	2	R19-01237*
			R19-01360
			R19-01369*
			R19-01358
			R19-01371*
			R19-01356
			R19-01373*
			R19-01354
			R19-01375*
	Government Open License 2 Year	2	R19-00665
			R19-01228*
			R19-00663
			R19-01230*
	Select	-	R19-00661
			R19-01232*
			R19-00659
			R19-01234*
	Select 1 Year	2	R19-00116
	Select 2 Year	2	
	Select 3 Year	3	
	Select	-	R19-01245*
Windows Server 2003 ターミナル サービス クライアント アクセス ライセンス ソフトウェア アシュアランス	Open Business	-	R19-00657
	Open Volume	1	R19-00643
	Academic Open License	-	R19-00655
	Government Open License 1 Year	1	R19-01368
			R19-01366
			R19-01364
			R19-01362
	Government Open License 2 Year	1	R19-00673
			R19-00671
			R19-00669
			R19-00667
	Select 1 Year	1	R19-00072
	Select 2 Year	1	
	Select 3 Year	2	

\*TS ライセンス ユーザー ポリシー変更に伴う Windows XP Professional ユーザーを対象とした移行ライセンス

## 購入できる言語

日本語以外の言語のご提供については、マイクロソフトにお問い合わせ下さい。

2005.06.01

## Windows Server 2003 日本語版ターミナル クライアント アクセス ライセンス( ユーザー CAL )

製品名	ライセンス プログラム名	ポイント数	製品番号
Windows Server 2003 ターミナル クライアント アクセス ライセンス ライセンス	Open Business	-	R19-00648
	Open Volume	1	R19-00638
	Academic Open License	-	R19-00632
	Government Open License	1	R19-00636
			R19-00634
			R19-00676
			R19-00674
	Select	1	R19-00027
Windows Server 2003 ターミナル クライアント アクセス ライセンス ライセンス & ソフトウェア アシュアランス パッケージ	Open Business	-	R19-00652
	Open Volume	2	R19-01240*
			R19-00646
	Academic Open License	-	R19-01242*
			R19-00650
	Government Open License 1 Year	2	R19-01238*
			R19-01359
			R19-01370*
			R19-01357
			R19-01372*
			R19-01355
			R19-01374*
	Government Open License 2 Year	2	R19-01353
			R19-01376*
			R19-00664
			R19-01229*
	Select 1 Year	2	R19-00662
			R19-01231*
			R19-00660
			R19-01233*
	Select 2 Year	2	R19-00658
			R19-01235*
	Select 3 Year	3	R19-00115
	Select	-	R19-01244*
Windows Server 2003 ターミナル クライアント アクセス ライセンス ソフトウェア アシュアランス	Open Business	-	R19-00656
	Open Volume	1	R19-00642
	Academic Open License	-	R19-00654
	Government Open License 1 Year	1	R19-01367
			R19-01365
			R19-01363
			R19-01361
	Government Open License 2 Year	1	R19-00672
			R19-00670
			R19-00668
			R19-00666
	Select 1 Year	1	R19-00071
	Select 2 Year	1	
	Select 3 Year	2	

\*TS ライセンス ユーザー ポリシー変更に伴う Windows XP Professional ユーザーを対象とした移行ライセンス

## 購入できる言語

日本語以外の言語のご提供については、マイクロソフトにお問い合わせ下さい。

2005.06.01

## Windows Server 2003 日本語版エクスターナル コネクタ ライセンス

製品名	ライセンス プログラム名	ポイント数	製品番号
Windows Server 2003 エクスターナル コネクタ ライセンス ライセンス	Open Business	-	R39-00287
	Open Volume	20	R39-00115
	Academic Open License	-	R39-00268
	Government Open License	20	R39-00254
			R39-00247
			R39-00242
			R39-00240
	Select	20	R39-00429
Windows Server 2003 エクスターナル コネクタ ライセンス ライセンス & ソフトウェア アシュアランス パッケージ	Open Business	-	R39-00161
	Open Volume	40	R39-00049
	Academic Open License	-	R39-00160
	Government Open License 1 Year	30	R39-00476
			R39-00475
			R39-00474
			R39-00473
	Government Open License 2 Year	40	R39-00138
			R39-00131
			R39-00126
			R39-00124
	Select 1 Year	30	R39-00385
	Select 2 Year	40	
	Select 3 Year	50	
Windows Server 2003 エクスターナル コネクタ ライセンス ソフトウェア アシュアランス	Open Business	-	R39-00219
	Open Volume	20	R39-00082
	Academic Open License	-	R39-00218
	Government Open License 1 Year	10	R39-00480
			R39-00479
			R39-00478
			R39-00477
	Government Open License 2 Year	20	R39-00196
			R39-00189
			R39-00184
			R39-00182
	Select 1 Year	10	R39-00409
	Select 2 Year	20	
	Select 3 Year	30	

## 購入できる言語

日本語以外の言語のご提供については、マイクロソフトにお問い合わせ下さい。

2005.06.01

## Windows Server 2003 日本語版 ターミナル サービス エクスターナル コネクタ ライセンス

製品名	ライセンス プログラム名	ポイント数	製品番号
Windows Server 2003 ターミナル サービス エクスターナル コネクタ ライセンス ライセンス	Open Business	-	R59-00279
	Open Volume	30	R59-00260
	Academic Open License	-	R59-00298
	Government Open License	30	R59-00312
			R59-00319
			R59-00324
			R59-00326
	Select	30	R59-00407
Windows Server 2003 ターミナル サービス エクスターナル コネクタ ライセンス ライセンス & ソフトウェア アシュアランス パッケージ	Open Business	-	R59-00044
	Open Volume	60	R59-00025
	Academic Open License	-	R59-00063
	Government Open License 1 Year	45	R59-00487
			R59-00488
			R59-00489
			R59-00490
	Government Open License 2 Year	60	R59-00077
			R59-00084
			R59-00089
			R59-00091
	Select 1 Year	45	R59-00366
	Select 2 Year	60	
	Select 3 Year	75	
Windows Server 2003 ターミナル サービス エクスターナル コネクタ ライセンス ソフトウェア アシュアランス	Open Business	-	R59-00162
	Open Volume	30	R59-00143
	Academic Open License	-	R59-00181
	Government Open License 1 Year	15	R59-00491
			R59-00492
			R59-00493
			R59-00494
	Government Open License 2 Year	30	R59-00194
			R59-00202
			R59-00207
			R59-00209
	Select 1 Year	15	R59-00388
	Select 2 Year	30	
	Select 3 Year	45	

## 購入できる言語

日本語以外の言語のご提供については、マイクロソフトにお問い合わせ下さい。

2005.06.01

## Windows Server 2003, Enterprise Edition 多国語版

製品名	ライセンス プログラム名	ポイント数	製品番号
Windows Server 2003, Enterprise Edition ライセンス	Open Business	-	P72-00247
	Open Volume	30	P72-00201
	Academic Open License	-	P72-00267
	Government Open License	30	P72-00584
			P72-00585
			P72-00586
			P72-00587
Windows Server 2003, Enterprise Edition ライセンス & ソフトウェア アシュアランス パッケージ	Select	30	P72-00126
	Open Business	-	P72-00325
	Open Volume	60	P72-00489
	Academic Open License	-	P72-00326
	Government Open License	60	P72-00447
			P72-00446
			P72-00445
			P72-00444
	Select 1 Year	45	P72-00166
	Select 2 Year	60	
	Select 3 Year	75	
Windows Server 2003, Enterprise Edition ソフトウェア アシュアランス	Open Business	-	P72-00327
	Open Volume	30	P72-00532
	Academic Open License	-	P72-00328
	Government Open License	30	P72-00522
			P72-00521
			P72-00520
			P72-00519
	Select 1 Year	15	P72-00189
	Select 2 Year	30	
	Select 3 Year	45	

## 購入できる言語

日本語以外の言語のご提供については、マイクロソフトにお問い合わせ下さい。



2005.06.01

## Windows Server 2003, Standard Edition 多国語版

製品名	ライセンス プログラム名	ポイント数	製品番号
Windows Server 2003, Standard Edition ライセンス	Open Business	-	P73-00278
	Open Volume	15	P73-00230
	Academic Open License	-	P73-00298
	Government Open License	15	P73-00610
			P73-00611
			P73-00612
			P73-00613
	Select	15	P73-00159
Windows Server 2003, Standard Edition ライセンス & ソフトウェア アシュアランス パッケージ	Open Business	-	P73-00356
	Open Volume	30	P73-00515
	Academic Open License	-	P73-00357
	Government Open License	30	P73-00473
			P73-00472
			P73-00471
			P73-00470
	Select 1 Year	23	P73-00204
Windows Server 2003, Standard Edition ソフトウェア アシュアランス	Open Business	-	P73-00358
	Open Volume	15	P73-00558
	Academic Open License	-	P73-00359
	Government Open License	15	P73-00548
			P73-00547
			P73-00546
			P73-00545
	Select 1 Year	8	P73-00227
	Select 2 Year	15	
	Select 3 Year	23	

## Windows Server 2003, Web Edition 多国語版

製品名	ライセンス プログラム名	ポイント数	製品番号
Windows Server 2003, Standard Edition <b>ライセンス</b>	Select	15	P70-00022
Windows Server 2003, Standard Edition ライセンス & ソフトウェア アシュアランス パッケージ	Select 1 Year	23	P70-00012
	Select 2 Year	30	
	Select 3 Year	38	
Windows Server 2003, Standard Edition ソフトウェア アシュアランス	Select 1 Year	8	P70-00017
	Select 2 Year	15	
	Select 3 Year	23	

## 購入できる言語

日本語以外の言語のご提供については、マイクロソフトにお問い合わせ下さい。

2005.06.01

## Windows Services for UNIX 3.0 日本語版

製品名	ライセンス プログラム名	ポイント数	製品番号
Windows Services for UNIX 3.0 ライセンス	Open Business	-	B51-00254
	Open Volume	2	B51-00252
	Academic Open License	-	B51-00256
	Government Open License	2	B51-00257
			B51-00258
			B51-00259
			B51-00260
	Select	52	B51-00251
Windows Services for UNIX 3.0 ライセンス & ソフトウェア アシュアランス パッケージ	Open Business	-	B51-00178
	Open Volume	4	B51-00188
	Academic Open License	-	B51-00181
	Government Open License 1 Year	3	B51-00285
			B51-00286
			B51-00287
			B51-00288
	Government Open License 2 Year	4	B51-00267
			B51-00268
			B51-00269
			B51-00270
	Select 1 Year	3	B51-00185
	Select 2 Year	4	
	Select 3 Year	5	
Windows Services for UNIX 3.0 ソフトウェア アシュアランス	Open Business	-	B51-00212
	Open Volume	2	B51-00219
	Academic Open License	-	B51-00215
	Government Open License 1 Year	1	B51-00289
			B51-00290
			B51-00291
			B51-00292
	Government Open License 2 Year	2	B51-00276
			B51-00277
			B51-00278
			B51-00279
	Select 1 Year	1	B51-00206
	Select 2 Year	2	
	Select 3 Year	3	

## 購入できる言語

日本語以外の言語のご提供については、マイクロソフトにお問い合わせ下さい。

2005.06.01

## Windows Rights Management Services 日本語版クライアント アクセス ライセンス( デバイス CAL )

製品名	ライセンス プログラム名	ポイント数	製品番号
Windows Rights Management Services クライアント アクセス ライセンス( デバイス CAL ) ライセンス	Open Business	-	T98-00201
	Open Volume	1	T98-00106
	Academic Open License	-	T98-00165
	Government Open License	1	T98-00042
			T98-00040
			T98-00038
			T98-00036
	Select	1	T98-00870
Windows Rights Management Services クライアント アクセス ライセンス( デバイス CAL ) ライセンス & ソフトウェア アシュアランス パッケージ	Open Business	-	T98-00671
	Open Volume	2	T98-00436
	Academic Open License	-	T98-00552
	Government Open License 1 Year	2	T98-00978
			T98-00976
			T98-00974
			T98-00972
	Government Open License 2 Year	2	T98-00255
			T98-00335
			T98-00388
			T98-00472
	Select 1 Year	2	T98-00822
	Select 2 Year	2	
	Select 3 Year	3	
Windows Rights Management Services クライアント アクセス ライセンス( デバイス CAL ) ソフトウェア アシュアランス	Open Business	-	T98-00672
	Open Volume	1	T98-00437
	Academic Open License	-	T98-00510
	Government Open License 1 Year	1	T98-00970
			T98-00968
			T98-00966
			T98-00964
	Government Open License 2 Year	1	T98-00256
			T98-00336
			T98-00389
			T98-00473
	Select 1 Year	1	T98-00780
	Select 2 Year	1	
	Select 3 Year	2	

## 購入できる言語

日本語以外の言語のご提供については、マイクロソフトにお問い合わせ下さい。

## Windows Rights Management Services 日本語版クライアント アクセス ライセンス( ユーザー CAL )

製品名	ライセンス プログラム名	ポイント数	製品番号
Windows Rights Management Services クライアント アクセス ライセンス( ユーザー CAL ) ライセンス	Open Business	-	T98-00202
	Open Volume	1	T98-00105
	Academic Open License	-	T98-00166
	Government Open License	1	T98-00041
			T98-00039
			T98-00037
			T98-00035
	Select	1	T98-00871
Windows Rights Management Services クライアント アクセス ライセンス( ユーザー CAL ) ライセンス & ソフトウェア アシュアランス パッケージ	Open Business	-	T98-00716
	Open Volume	2	T98-00438
	Academic Open License	-	T98-00589
	Government Open License 1 Year	2	T98-00977
			T98-00975
			T98-00973
			T98-00971
	Government Open License 2 Year	2	T98-00257
			T98-00337
			T98-00390
			T98-00474
	Select 1 Year	2	T98-00823
	Select 2 Year	2	
	Select 3 Year	3	
Windows Rights Management Services クライアント アクセス ライセンス( ユーザー CAL ) ソフトウェア アシュアランス	Open Business	-	T98-00717
	Open Volume	1	T98-00437
	Academic Open License	-	T98-00511
	Government Open License 1 Year	1	T98-00969
			T98-00967
			T98-00965
			T98-00963
	Government Open License 2 Year	1	T98-00258
			T98-00338
			T98-00391
			T98-00475
	Select 1 Year	1	T98-00781
	Select 2 Year	1	
	Select 3 Year	2	

## 購入できる言語

日本語以外の言語のご提供については、マイクロソフトにお問い合わせ下さい。

## Windows Rights Management Services 日本語版エクスターナル コネクタ ライセンス

製品名	ライセンス プログラム名	ポイント数	製品番号
Windows Rights Management Services エクスターナル コネクタ ライセンス ライセンス	Open Business	-	T99-00280
	Open Volume	200	T99-00053
	Academic Open License	-	T99-00260
	Government Open License	200	T99-00021
			T99-00020
			T99-00019
			T99-00018
	Select	200	T99-00423
Windows Rights Management Services エクスターナル コネクタ ライセンス ライセンス & ソフトウェア アシュアランス パッケージ	Open Business	-	T99-00216
	Open Volume	400	T99-00108
	Academic Open License	-	T99-00164
	Government Open License 1 Year	400	T99-00439
			T99-00438
			T99-00437
			T99-00436
	Government Open License 2 Year	400	T99-00348
			T99-00300
			T99-00084
			T99-00126
	Select 1 Year	2	T99-00391
	Select 2 Year	2	
	Select 3 Year	3	
Windows Rights Management Services エクスターナル コネクタ ライセンス ソフトウェア アシュアランス	Open Business	-	T99-00215
	Open Volume	200	T99-00107
	Academic Open License	-	T99-00163
	Government Open License 1 Year	200	T99-00443
			T99-00442
			T99-00441
			T99-00440
	Government Open License 2 Year	200	T99-00347
			T99-00299
			T99-00083
			T99-00125
	Select 1 Year	1	T99-00392
	Select 2 Year	1	
	Select 3 Year	2	

## 購入できる言語

日本語以外の言語のご提供については、マイクロソフトにお問い合わせ下さい。

## ライセンスに関する Q &amp; A

**Q 1** Windows Server 2003 で、ボリューム ライセンスで販売されるエディションを教えてください。

**A** Windows Server 2003 は、以下のエディションをボリューム ライセンスで販売します。  
Windows Server 2003, Standard Edition  
Windows Server 2003, Enterprise Edition  
Windows Server 2003, Web Edition

**Q 2** Windows Server 2003, Enterprise Edition へアクセスするためには、どのようなクライアント アクセス ライセンスが必要ですか？

**A** Windows Server 2003, Standard Edition と Windows Server 2003, Enterprise Edition のクライアント アクセス ライセンス(CAL)は共通です。Windows Server 2003, Standard Edition の CAL で Windows Server 2003, Enterprise Edition にアクセスすることが可能です。

**Q 3** Windows Server ライセンスと Windows Server 2003 クライアント アクセスライセンス (以下、Windows CAL)はどう違うのですか？ また、なぜ両方が必要なのですか？

**A** Windows Server ライセンスは、ライセンスの所有者にサーバー ソフトウェアをインストールして使用する権利を供与するものです。Windows CAL は、デバイスまたはユーザーにサーバー ソフトウェアへのアクセス権を供与するものです。ライセンスに 2 つの別々の要素を持たせることにより、拡張性があり、より公平性の高い、価格モデルを形成することが可能になります。ライセンスが 2 つの要素に分かれているために、最初の時点の料金が安く済み、使用量に応じてお支払い頂けます。サーバー ソフトウェアにアクセスするデバイスやユーザーの増加に応じて、ライセンス料が上がりますが、このモデルはあらゆる規模のユーザーにライセンス購入をやすくします。

**Q 4** どのような場合にクライアント アクセス ライセンス(CAL)が必要ですか？

**A** Windows Server へアクセスしたり使用するクライアントごとに CAL は必要です。ただし、インターネットのみを通じて匿名でサーバーにアクセスする場合を除きます。Windows Server 2003, Web Edition には Windows CAL は適用されません。ただし、Windows Server 2003, Web Edition を、Outlook Web Access(OWA)や Windows SharePoint Services のようなアプリケーションのスケール アウト フロントエンドとして使用する場合は除きます。

**Q 5** 「接続デバイス数または接続ユーザー数モード」におけるデバイス CAL とユーザー CAL はどう違うのですか？

**A** デバイス CAL とユーザー CAL の主な違いは以下のとおりです。  
デバイス CAL では、不特定多数のユーザーが特定のデバイスからお客様がライセンスを取得されたサーバー ソフトウェアにアクセスすることができます。  
ユーザー CAL では、特定のユーザーが不特定多数のデバイスからお客様がライセンスを取得されたサーバー ソフトウェアにアクセスできます。  
つまり、ユーザー CAL では特定のユーザーがワーク PC、ノート PC、ホーム PC、PDA、インターネット 端末その他のデバイスからサーバー ソフトウェアにアクセスすることができます。デバイス CAL は、複数ユーザーが 1 つの共有デバイスから行うサーバーソフトウェアへのアクセスを対象とします。



**Q 6** すでにクライアントオペレーティングシステムのライセンスを持っている場合、Windows Server 2003 に接続するために CAL が必要ですか？

**A** 必要です。CAL は Microsoft サーバー製品に接続するために使用するデスクトップオペレーティングシステムとは切り離されています。

オペレーティングシステム(WindowsXP、Windows 2000 Professional、Windows 98、Windows 95 など)のライセンスで Windows Server 製品に接続することはできません。

**Q 7** ライセンスにおいて「各ユーザーまたは各デバイスごとに、Windows CAL を取得しなければなりません。」と述べられていますが、デバイスとは何を意味するのですか？

**A** デバイスとは、サーバーソフトウェアまたはそのコンポーネントにアクセスするかまたは利用する電子デバイスをいいます。

電子デバイスの例は、PC、ノート PC、ホーム PC、PDA、携帯電話などです。

**Q 8** マイクロソフトの各ユーザーは接続する Windows Server 2003 の各々について別個の CAL が必要なのですか、または、ユーザーの CAL によって組織の各サーバーへのアクセスがカバーされるのですか？

**A** 接続デバイス数または接続ユーザー数モードの CAL によって運用している場合は、Windows Server 2003 ベースのネットワークにアクセスする各デバイスが個別に CAL を取得する必要があります。

同時使用ユーザー数モードの CAL によって運用している場合は、デバイスによってアクセスされるネットワーク内の Windows Server の各々について、同時使用ユーザーの最大数、またはある特定の時間にそのサーバーのサービスを使用するユーザーをカバーするのに十分な数の CAL が必要です。

**Q 9** クラスタ環境で複数のサーバーを稼働させており、そのうちの 1 台をフェイルオーバー モードでバックアップサーバーとしてセットアップしている場合、サーバーが故障したときにバックアップサーバーに同時使用ユーザー数モードで接続するクライアント用に別個の CAL が必要ですか？

**A** 必要ありません。サーバーがフェイルオーバー バックアップ専用の場合、一次サーバーがオフラインのときにバックアップサーバーに接続するクライアントは一次サーバー用に購入した CAL を使用できます。ただし、バックアップサーバーが随時一次サーバーと同時に使用できる場合は、バックアップサーバーにアクセスするユーザー様の数に等しい CAL を購入する必要があります。

**Q 10** Windows Server 2003 TS CAL のデジタル証明書は、Windows XP / 2000 Professional や Windows 95 / 98 のどこに格納されていますか？

**A** デジタル証明書の格納場所は公開しておりません。

**Q 11** TS CAL が発行されていたクライアントデバイスのデジタル証明書をハードディスクの消去などで失ってしまった場合はどうすればよいですか？

**A** クリアリングハウスにご連絡いただくことにより TS CAL を再発行いたします。クリアリングハウスの電話番号はサーバー上のターミナル サービス ライセンス ツールより入手できます。

**Q12** Windows XP Professional がインストールされたクライアントがターミナル サービスにアクセスするために TS CAL が必要ですか？

**A** 必要です。

**Q13** TS CAL のライセンスさえあればターミナル サービスを利用することが可能ですか？  
また、Windows CAL が別途必要ですか？

**A** Windows CAL が別途必要です。TS CAL はターミナル サービスを通して Windows デスクトップ環境とそれが実行されるオペレーティングシステムへのアクセスを許可します。Windows CAL はサーバー上のアプリケーションの実行、ファイルおよび印刷サービスへのアクセスを許可するために、「接続デバイス数または接続ユーザー数モード」で必要です。

**Q14** ターミナル サービス( アプリケーションをサーバーで実行し、表示をクライアントで行う機能 )を利用しないクライアントがターミナル サービスを実行しているサーバーに Windows CAL の機能の範囲( ファイルおよび印刷サービスなど )でのみアクセスする場合に TS CAL が必要ですか？

**A** ターミナル サービスを利用しないクライアントには TS CAL は必要ありません。

**Q15** ターミナル サービスを使って Office 製品を利用する場合、Office 製品のライセンスはターミナルサーバーとクライアントの両方のコンピュータに必要ですか？

**A** ターミナル サービスを利用するクライアントには全て Office 製品のライセンスが必要です。ターミナル サービスを提供しているサーバーにはライセンスは必要ありません。( 2004 年 7 月改定 )ただし、ターミナル サービスを提供しているサーバー上で直接 Office 製品を利用する場合には、別途、ライセンスが必要となります。これは利用する全ての Office 製品のバージョンが該当します。

**Q16** 「同時使用ユーザー数モード」と「接続デバイス数または接続ユーザー数モード」とは何ですか？

**A** Windows Server 2003 では「同時使用ユーザー数モード」および「接続デバイス数または接続ユーザー数モード」の 2 つのモードで CAL を選択することができます。これら 2 つのライセンス モードの違いは、「同時使用ユーザー数モード」では CAL がサーバーに帰属しているのに対し、「接続デバイス数または接続ユーザー数モード」では CAL は特定のクライアントライセンスモードを任意に選択することが可能です。1 台のサーバーに対して、全クライアントのうち不特定のごく少数が同時にアクセスするような利用形態では「同時使用ユーザー数モード」が経済的です。2 台以上のサーバーが存在するネットワークで、多くのクライアントが複数のサーバーにアクセスする必要がある場合、「接続デバイス数または接続ユーザー数モード」の方が経済的です。どちらの場合にも、購入する CAL の数はネットワーク上でサーバーにアクセスする全クライアント数以上にはなりません。Windows Server 2003 を最初にインストールする時点で、お客様は任意のライセンスモードを選択できます。また、ライセンス モードは「同時使用ユーザー数モード」から「接続デバイス数または接続ユーザー数モード」へ方向に一度だけ変更することができます。同一ネットワーク上でこれらのライセンス モードが混在しても構いませんが、既に「接続デバイス数または接続ユーザー数モード」の CAL を取得しているクライアント コンピュータが「同時使用ユーザー数モード」のサーバーにアクセスする場合、そのサーバーの「同時使用ユーザー数モード」の CAL を 1 つ消費することに注意してください。

**Q17** 以前のバージョンの CAL で Windows Server 2003 へアクセスできますか？

- A** Windows NT Server 3.51 / 4.0、Windows 2000 Server の CAL では、Windows Server 2003 の基本ネットワーク / アプリケーション サービスは利用できません。  
Windows Server 2003 にアクセスするには、Windows Server 2003 用の CAL が必要です。  
Windows NT Server 3.51 / 4.0、Windows 2000 Server を Windows Server 2003 にアップグレードする場合、CAL も同時にアップグレードする必要があることにご注意ください。

**Q18** 米国版と日本語版の Windows Server 2003 を併用する場合、米国版と日本語版の CAL が必要ですか？

- A** 必要ありません。1 台のクライアント コンピュータには、米国版か日本語版どちらかの CAL が 1 つあれば、日米両方の Windows Server 2003 にアクセスできます。

**Q19** 自社の Windows CAL から、他の企業が持つ Windows Server 2003 にアクセスすることはできますか？

- A** サーバー ライセンスと CAL は同じ会社に属する必要があります。したがって、自社(A 社)の CAL から、他社(B 社)の Windows Server 2003 にアクセスすることは許諾されません。  
この場合、B 社が同時使用ユーザー数モードの CAL を持っていれば、A 社からアクセスすることが可能となります。たとえば、同時に最大 10 台までの A 社のクライアントが B 社のサーバーにアクセスする場合、B 社は同時使用ユーザー数モードの CAL を 10 ライセンス必要とします。

**Q20** Windows Server 2003 のライセンスを持っている場合、Windows NT 4.0 や Windows 2000 Server は利用できますか？

- A** Windows Server 2003 のライセンスをお持ちであれば、対応する Windows NT 4.0 や Windows 2000 Server / Advanced Server をインストールして使用することを認めています。  
これをダウングレードの権利といいます。

**Q21** Windows CAL は、自社ネットワーク内の Windows NT Server 3.51 や 4.0 が利用できますか？

- A** はい。Windows CAL を接続デバイス数または接続ユーザー数モードで持つクライアントは、自社ネットワーク内の Windows NT Server 4.0 以下のサーバーにアクセスしてそのサービスを利用できます。

## エクスターナル コネクタ ライセンスに関する Q & A

**Q 1** エクスターナル コネクタはどのプロトコルをカバーしますか？

**A** ライセンスは特定のプロトコルには関係がなく、サーバー認証に基づいています。

**Q 2** 同時にサーバーにアクセスするユーザーが少数しかない場合、エクスターナル コネクタ ライセンスを購入する代替の方法はありますか？

**A** あります。同時にサーバーにアクセスすることが予想されるユーザーの最大数をカバーできる数の個別の Windows CAL を「同時使用ユーザー数モード」で購入すれば可能です。同時使用ユーザーが少数の場合は、同等のエクスターナル コネクタ ライセンスよりもこの方がコスト効果が高くなります。

**Q 3** サーバー ファームを使用していますが、エクスターナル コネクタ ライセンスはいくつ必要ですか？

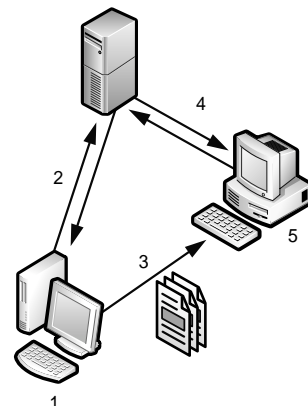
**A** ユーザーがアクセスするサーバー ファーム内の各サーバーにつき 1 つのエクスターナル コネクタ ライセンスが必要です。

## Rights Management Services( RMS )に関する Q &amp; A

## Q 1 RMS CAL が必要なのはどのような場合ですか？

**A** このライセンス構造は、RMS のアーキテクチャに基づいています。RMS を展開する各組織で、信頼できるユーザーとコンテンツの検証を行います。組織の権利管理が行われている環境で、権利保護付きの情報を作成、表示する場合には、CAL が必要です。RMS システムの仕組みを以下に簡単に説明します。

1. 作成者がファイルを作成し、一連の権利とルールを定義します。
2. アプリケーションがファイルを暗号化し、無署名の「発行ライセンス」を RMS に送信すると、サーバーが署名したうえで、発行ライセンスを返します。
3. 作成者がファイルを受領者に配布します。
4. 受領者がクリックしてファイルを開くと、アプリケーションが RMS を要求し、RMS によりユーザーの検証と「使用ライセンス」の発行が行われます。使用ライセンスには、ファイルに関連付けられた許可(または権利)が含まれています。
5. アプリケーションがファイルを提出し、受領者に権利を強制適用します。



## Q 2 権利保護付きの情報を表示するだけの場合にも、RMS CAL が必要ですか？

**A** はい、権利保護付きのドキュメント、電子メール、メッセージ、または HTML コンテンツを作成または表示する場合には、必ず RMS CAL が必要です。RMS は、そのユーザーが対象の権利保護付き情報を表示する許可を受けているかどうかを検証します。このために必要となる RMS サーバーへの接続により、ユーザーの使用証明書の検証と「使用ライセンス」の発行が行われます。監査機能が有効な場合は、そのうえで、このトランザクションのログが SQL データベースに記録されます。CAL のこの要件は、マイクロソフトのその他のサーバー ライセンスの条件と一貫するものです。

## Q 3 Office 2003 のライセンスを保有している場合でも、RMS CAL が必要ですか？

**A** はい、RMS CAL が必要です。RMS により組織の権利管理が行われている環境で、コンテンツを作成または表示する各ユーザー(またはデバイス)について、RMS CAL が必要です。RMS は Windows Server 2003 の新しいサービスで、Office 2003 だけでなく、RMS に対応しているどのアプリケーションでも使用できます。たとえば、RMS 対応 Web ブラウザで使用する、イントラネットを介して共有している情報について権利を適用することができます。Office 2003 は「RMS 対応」に設計されています。つまり、Office 2003 Professional Edition でドキュメントを作成する場合には、RMS を使用した作成と表示が可能です。権利保護付きの Office(または、将来的には、その他の Microsoft アプリケーションや他社のアプリケーション)のドキュメントを作成し、別のユーザーに送信する場合、RMS サーバー ソフトウェアに合法的にアクセスするには、作成者と受領者の両方が RMS CAL を保有している必要があります。

## Q 4 Office 2003 IRM 機能を有効にするための RMS CAL を購入したうえで、RMS を使用する別の RMS 対応アプリケーションのライセンスを購入しました。別の RMS 対応アプリケーションについて、改めて RMS CAL を購入する必要がありますか？

**A** いいえ、企業では、同一の権利管理領域内である限り、各ユーザーまたは各デバイスについて 1 つの RMS CAL を保有するだけで十分です。RMS CAL では、RMS 対応アプリケーションを数に制限なくサポートしています。

**Q 5** Windows Server 2003 CAL のライセンスを保有している場合でも、RMS CAL が必要ですか？

**A** はい、RMS CAL が必要です。Windows Server 2003 の新しいサービスである RMS はターミナル サービスに似ていますが、このサービスは Windows Server 2003 CAL の対象外です。

**Q 6** Core CAL のライセンスを保有している場合でも、RMS CAL が必要ですか？

**A** はい、RMS CAL が必要です。RMS CAL は Core CAL の一部ではありません。マイクロソフトでは、Core CAL のお客様に、RMS CAL のライセンス & ソフトウェア アシュアランスを特別価格で提供します。

**Q 7** 権利保護付きのドキュメントを組織外のユーザーに送信する場合のライセンス要件はどのようなものですか？エクスターナル コネクタが必要ですか？

**A** Windows Server 2003 CAL に加え、組織内(つまり、ファイアウォール内)で権利保護付きの情報を作成または表示するユーザーについて、1 つの RMS CAL が必要です。Windows Server 2003 および RMS エクスターナル コネクタのライセンスにより、保護付きコンテンツを表示するときに、ビジネス パートナーや顧客などのエクスターナル ユーザーが元の RMS サーバーから使用ライセンスを引き出すことができるよう、RMS サーバーへのアクセス権がエクスターナル ユーザーに提供されます。

エクスターナル ユーザーとは、次のどれにも当てはまらない人物(組織ではありません)です。

- (a) その組織のフルタイム、パートタイム、または臨時の従業員
- (b) 代理店の臨時要員またはその組織内に配置されている請負業者
- (c) その組織がサーバー ソフトウェアを使用したホスティング サービスを提供している顧客

**Q 8** 当社(企業 A)と当社のビジネス パートナー(企業 B)がそれぞれの権利管理環境について RMS CAL を保有している場合、権利保護付きドキュメントを両社間で交換するために、両社または一方がエクスターナル コネクタを取得する必要はありますか？

**A** はい、両社それぞれに EC が必要です。つまり、企業 A 内で作成された権利保護付きドキュメントにパートナーである企業 B が合法的にアクセスするためには EC が必要です。また、パートナーである企業 B 内で作成された権利保護付きドキュメントに企業 A が合法的にアクセスするためにも EC が必要です。エクスターナル ユーザーが特定領域のサーバーに接触する場合(つまり、企業 A のサーバーで保護されているドキュメントにパートナーである企業 B がアクセスした場合や、企業 B のサーバーで保護されているドキュメントに企業 A がアクセスした場合)は必ず、アクセスするユーザーまたはデバイスについて、EC または CAL によるライセンスを保有している必要があります。RMS サーバーのライセンシーは、RMS のそのコピーへのすべてのアクセスのためのライセンスを正式に発行する必要があります。

**Q 9** ビジネス パートナーや顧客が RMS EC 経由で当社の RMS サーバーにアクセスする場合、当社側で Windows Server EC も保有しておく必要がありますか？

**A** はい。パートナーは RMS のために Windows Server にアクセスすることになるため、お客様が Windows Server EC を取得し、RMS EC ライセンスを付属させる必要があります。これはターミナル サーバーの例と同様です。



**Q10** RMS CAL ライセンス ルールに例外はありますか？

**A** Windows Server 2003 をお持ちではない Office 2003 のユーザーの場合は、Office にホストされている無料のお試し版 Information Rights Management(IRM)サービスをご利用いただけます。Active Directory とは対照的に、認証メカニズムとして Microsoft .NET Passport を使用されているこのサービスでは、アクセス許可に制限を設けながら、ユーザー間でドキュメントやメッセージを共有できます。Passport サービスを使用した(またはマイクロソフト以外のソフトウェアによる)権利保護付きの情報に関しては、CAL は不要です。